



平成24年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月4日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役

(氏名) 前田 夏彦

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成24年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第2四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第2四半期	21,156	△4.2	1,420	△15.7	1,510	△15.9	1,014	△4.3
23年10月期第2四半期	22,080	12.8	1,685	2.3	1,796	2.4	1,059	△7.0

(注) 包括利益 24年10月期第2四半期 1,144百万円 (0.3%) 23年10月期第2四半期 1,140百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第2四半期	101.66	—
23年10月期第2四半期	106.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第2四半期	33,513	22,106	65.2
23年10月期	32,702	21,329	64.5

(参考) 自己資本 24年10月期第2四半期 21,834百万円 23年10月期 21,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年10月期	—	0.00	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,900	1.2	2,500	3.3	2,590	△0.2	1,630	△44.1	163.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年10月期2Q	10,533,200 株	23年10月期	10,533,200 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年10月期2Q	554,547 株	23年10月期	554,501 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年10月期2Q	9,978,684 株	23年10月期2Q	9,978,751 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【全体業績】

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸送機械及び同関連業界の復調や東日本大震災を巡る復興需要の緩やかな広がり等を受けて生産水準が持ち直す傾向を保ち、また、個人の消費マインドについても緩慢ながら改善方向への経過を辿るなど、総じて景気の回復に向けた動きが続く情勢となりました。

このような中、当該四半期連結累計期間に係る当社グループの売上高は、機械製造販売事業の国内官需向け装置・部品・工事売上と中国向け機械・装置売上の減少、並びに化学工業製品販売事業に係る国内電子材料分野と同工業材料分野の販売額減少から、前年同期を4.2%下回る21,156百万円に止まる結果となりました。また、当該期間の利益については、機械製造販売事業が減収を主因として減益となったのに加え、化学工業製品販売事業も主に中国深圳におけるコンパウンド事業の損失計上を受けて減益となったため、グループの連結営業利益は前年同期を15.7%下回る1,420百万円となりました。さらに同経常利益に関しては、化学工業製品販売事業に纏わるデリバティブ評価益の反動減が影響し、当該累計期間の実績は前年同期比15.9%減の1,510百万円となっています。尚、平成23年12月における税制改正の公布を受けて法人税等の実効税率が引き下げられることとなったため、繰延税金資産・負債の再評価によって法人税等調整額が120百万円減少し、これが累計の連結四半期純利益を同額嵩上げする要因となりました。以上により、同四半期純利益は前年同期を4.3%下回る1,014百万円となっています。

【セグメント別業績】

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、北米の油井掘削向け遠心機械やその他海外向け部品の販売が伸長しましたが、国内官需向けの装置・部品・工事売上と中国向けの機械・装置売上が大きく減少し、当該累計期間の連結売上高は前年同期を11.0%下回る6,337百万円に止まりました。こうした売上高減少要因の中では、国内官需向け装置・部品・工事売上の落ち込みが取り分けて大きく、その大半は、前年同期の大規模下水処理施設再構築案件に係る装置他販売の反動減によるものとなっています。また、中国向け販売の減少に関しては、塩ビプラント用遠心機械と太陽電池製造用途の砥粒回収装置が引き続き不振の主因となりました。売上総利益率は、国内官需向けの低下を海外向けの改善が補って全体では前年並となっており、これらから、事業の連結営業利益は前年同期比21.4%減の753百万円となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、香港における高機能樹脂や成形機販売ビジネスが伸びを示した反面、国内の電子材料分野に係る半導体製造用途向け消耗品と関連機器の販売が落ち込み、連結売上高は前年同期を1.0%下回る14,819百万円に止まりました。国内では他に、工業材料

分野の建材用途やガラス用途向け添加材の販売低迷も同売上高を下押しする要因となっています。利益の面では、化成品や機能材料分野他の売上総利益率改善から国内事業は略前年並となりましたが、中国深圳のコンパウンド事業が汎用樹脂を中心に採算割れとなったことが影響し、全体の同営業利益は前年同期比8.2%減の666百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【資産、負債及び純資産の状況】

当第2四半期連結会計期間末の資産は、化学工業製品販売事業の商品と機械製造販売事業の仕掛品を中心に棚卸資産が減少し、また、賞与支払い等に伴って繰延税金資産も減少しましたが、期末日が金融機関の休業日となったこと他にに基づく売掛債権の増加額が大きく、結果、流動資産が増大し、全体でも前連結会計年度末（平成23年10月末）の残高を810百万円（2.5%）上回る33,513百万円となりました。

一方で負債は、法人税制の改正に起因する繰延税金負債の減額処理により固定負債が減少しましたが、期末日要因に基づく買掛債務の増加と機械製造販売事業に係る前受金の増加から流動負債は増大し、全体では前連結会計年度末比33百万円（0.3%）増の11,406百万円となりました。

また、純資産については、配当金支払399百万円があったものの、累計の四半期純利益が1,014百万円となった上、その他の包括利益累計額等もやや増加したため、合計で前連結会計年度末対比777百万円（3.6%）増の22,106百万円となっています。

以上のとおり、負債の増加率を純資産の増加率が上回ったことから、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.7ポイント上昇して65.2%となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて2,834百万円減少して4,461百万円となりました。ここに至る当第2四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

売上債権が874百万円増加し、また、法人税等の支払額も546百万円に及びましたが、税金等調整前四半期純利益が1,529百万円となっており、ここに棚卸資産の減少399百万円と前受金の増加353百万円があったため、全体で719百万円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

定期預金への純預入3,100百万円を行った他、有形・無形固定資産の取得が235百万円となったことなどから、全体で3,328百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金が増加したものの配当金の支払399百万円が大きく、全体で291百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社では、連結通期売上高と同利益が当初予想を下回る見込みとなったことから、去る平成24年5月29日において「業績予想の修正に関するお知らせ」により、平成24年10月期通期の業績予想を下方に修正致しました。

これは、機械製造販売事業の連結通期売上高が概ね当初予想どおりとなるのに対して、化学工業製品販売事業の同売上高が、国内新規商流開発の不振と中国深圳におけるコンパウンド事業の低迷を背景に当初予想を下回る見通しとなり、これに伴って当社グループ全体の同売上高と同利益も当初予想を下回る見込みとなったことによるものです。

当初予想（平成23年12月12日公表）との対比では、平成24年10月期通期の連結売上高を3,100百万円（△6.7%）減額修正すると共に、同営業利益を160百万円（△6.0%）、同経常利益を100百万円（△3.7%）、同当期純利益を30百万円（△1.8%）、夫々減額修正しております。

尚、上記の業績予想に係る記述は、現時点において当社が入手している情報並びに合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は、内外の景気動向や製・商品の需給バランス他多岐に亘る要因の変化により、これとは異なったものとなる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,296,554	7,561,878
受取手形及び売掛金	12,478,424	13,526,811
商品及び製品	3,506,696	3,150,612
仕掛品	1,029,443	918,181
原材料及び貯蔵品	630,324	801,511
繰延税金資産	634,782	445,873
その他	236,706	163,627
貸倒引当金	△21,322	△11,292
流動資産合計	25,791,609	26,557,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,328,168	2,335,472
減価償却累計額	△1,344,589	△1,383,178
建物及び構築物(純額)	983,579	952,293
機械装置及び運搬具	3,395,764	3,489,137
減価償却累計額	△2,662,256	△2,755,717
機械装置及び運搬具(純額)	733,508	733,420
土地	922,024	922,024
リース資産	71,702	62,234
減価償却累計額	△52,851	△51,027
リース資産(純額)	18,850	11,207
建設仮勘定	2,545,240	2,608,138
その他	990,168	1,009,476
減価償却累計額	△924,338	△949,404
その他(純額)	65,830	60,071
有形固定資産合計	5,269,032	5,287,155
無形固定資産		
投資その他の資産	65,585	108,287
投資有価証券	665,846	676,830
差入保証金	364,657	359,312
繰延税金資産	33,143	29,216
その他	591,086	543,236
貸倒引当金	△78,405	△48,218
投資その他の資産合計	1,576,328	1,560,377
固定資産合計	6,910,947	6,955,820
資産合計	32,702,557	33,513,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,485,604	6,772,410
短期借入金	534,045	656,022
リース債務	14,556	10,850
未払金	577,728	549,205
未払法人税等	555,402	474,293
前受金	461,243	821,494
賞与引当金	1,084,618	790,404
役員賞与引当金	61,776	36,743
製品補償損失引当金	281,546	96,506
その他	270,113	282,151
流動負債合計	10,326,636	10,490,084
固定負債		
リース債務	7,992	3,088
退職給付引当金	36,745	40,999
役員退職慰労引当金	31,760	29,600
繰延税金負債	969,595	842,357
固定負債合計	1,046,093	916,044
負債合計	11,372,730	11,406,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	19,179,264	19,794,516
自己株式	△363,319	△363,393
株主資本合計	21,360,564	21,975,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,626	63,379
繰延ヘッジ損益	230	△1,487
為替換算調整勘定	△321,821	△203,533
その他の包括利益累計額合計	△269,965	△141,642
少数株主持分	239,227	272,796
純資産合計	21,329,827	22,106,895
負債純資産合計	32,702,557	33,513,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)
売上高	22,080,437	21,156,546
売上原価	17,283,023	16,625,647
売上総利益	4,797,413	4,530,898
販売費及び一般管理費	3,111,681	3,110,407
営業利益	1,685,732	1,420,490
営業外収益		
受取利息	5,477	7,477
受取配当金	7,292	6,723
受取賃貸料	6,177	5,964
為替差益	9,038	53,699
デリバティブ評価益	73,959	—
その他	28,745	35,781
営業外収益合計	130,690	109,646
営業外費用		
支払利息	3,814	4,742
手形売却損	35	35
支払手数料	8,463	7,995
その他	7,743	7,075
営業外費用合計	20,056	19,849
経常利益	1,796,366	1,510,288
特別利益		
固定資産売却益	—	10,960
投資有価証券売却益	12,590	6,141
持分変動利益	—	6,780
貸倒引当金戻入額	19,650	—
特別利益合計	32,241	23,881
特別損失		
固定資産除却損	—	5,075
投資有価証券評価損	714	—
貸倒引当金繰入額	1,300	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
特別損失合計	34,699	5,075
税金等調整前四半期純利益	1,793,908	1,529,095
法人税、住民税及び事業税	596,159	465,418
法人税等調整額	133,009	69,665
法人税等合計	729,168	535,084
少数株主損益調整前四半期純利益	1,064,739	994,010
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,881	△20,388
四半期純利益	1,059,858	1,014,399

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,064,739	994,010
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,545	11,752
繰延ヘッジ損益	7,183	△1,717
為替換算調整勘定	29,932	140,131
その他の包括利益合計	75,661	150,165
四半期包括利益	1,140,401	1,144,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,126,681	1,142,721
少数株主に係る四半期包括利益	13,720	1,455

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,793,908	1,529,095
減価償却費	192,294	171,101
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△394,938	△296,095
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54,856	△25,032
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	182,582	△185,039
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,000	4,033
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△111,000	△2,160
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19,125	△40,216
投資有価証券評価損益 (△は益)	714	—
受取利息及び受取配当金	△12,769	△14,201
支払利息	3,814	4,742
為替差損益 (△は益)	△4,976	△4,455
投資有価証券売却損益 (△は益)	△12,590	△6,141
持分変動損益 (△は益)	—	△6,780
固定資産除売却損益 (△は益)	—	△10,960
固定資産除却損	—	5,075
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
デリバティブ評価損益 (△は益)	△73,959	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△866,823	△874,757
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△395,853	399,622
仕入債務の増減額 (△は減少)	444,443	112,337
未払金の増減額 (△は減少)	△42,375	△10,850
前受金の増減額 (△は減少)	6,803	353,724
未払消費税等の増減額 (△は減少)	58,813	△3,380
その他	△95,721	157,532
小計	636,070	1,257,190
利息及び配当金の受取額	7,889	13,674
利息の支払額	△3,821	△4,750
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△949,907	△546,647
営業活動によるキャッシュ・フロー	△309,769	719,466

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,520,110	△3,200,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△121,568	△181,029
有形固定資産の売却による収入	120	3,055
無形固定資産の取得による支出	△2,320	△54,561
投資有価証券の取得による支出	△6,118	△8,912
投資有価証券の売却による収入	17,824	12,932
貸付けによる支出	△270	△3,500
貸付金の回収による収入	3,583	1,218
差入保証金の増減額 (△は増加)	12,708	3,654
その他	△1,270	△1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,517,422	△3,328,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
少数株主からの払込みによる収入	—	38,893
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	77,420
リース債務の返済による支出	△13,447	△8,610
自己株式の取得による支出	△98	△73
配当金の支払額	△349,257	△399,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△362,803	△291,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,300	65,528
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,203,295	△2,834,676
現金及び現金同等物の期首残高	6,109,100	7,296,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,905,805	4,461,878

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年11月1日至平成23年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	7,116,963	14,963,474	22,080,437	22,080,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	7,116,963	14,963,474	22,080,437	22,080,437
セグメント利益	959,310	726,421	1,685,732	1,685,732

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,337,116	14,819,429	21,156,546	21,156,546
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,337,116	14,819,429	21,156,546	21,156,546
セグメント利益	753,650	666,840	1,420,490	1,420,490

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (補足情報) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,483,165	945,668	4,428,833
II 連結売上高 (千円)	—	—	22,080,437
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	15.8	4.3	20.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,243,574	1,457,690	4,701,264
II 連結売上高 (千円)	—	—	21,156,546
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	15.3	6.9	22.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。